

多言語対応・ ICT化推進

フォーラム

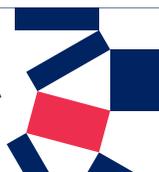


[日時]

平成30年 **12月20日木**

10:45~16:45 (10:30~受付開始)

公認プログラム



[対象]

多言語対応に関心のある方
(自治体や民間団体をはじめ、
どなたでも御参加いただけます。)

[会場]

有楽町インフォス 1階

(旧1000days劇場)

東京都千代田区丸の内3-8-3

アクセス

- JR「有楽町駅」下車[京橋口]徒歩1分
- 東京メトロ有楽町線「有楽町駅」下車 [D9出口]

主催 | 2020年オリンピック・パラリンピック大会に向けた多言語対応協議会

多言語対応協議会は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向け、外国人旅行者の受入環境整備に欠かせない、表示・標識等の多言語対応を強化・推進するため、平成26年3月、国の関係行政機関、関係地方公共団体、関係機関、民間団体及び企業等が相互に連携・協働して取り組むことを目的として設置。交通、道路、観光・サービス、小売の各分野における多言語対応に取り組んでいる。現在、68の機関・団体によって構成。

参加申込方法

<https://comm.stage.ac/tagengo/>

締切

12月18日火

※講演会要事前申込 上記URLのサイトよりお申込みください。※事前の参加登録がない場合、当日、受付にてお時間を頂戴する恐れがございます。

多言語対応協議会ポータルサイト

<https://www.2020games.metro.tokyo.jp/multilingual/>

プログラム

	ホール A	ホール B	ホール C
9:30			(同時開催)
10:45		■ 第8回 多言語対応協議会 (関係者のみ)	
11:10	■ 挨拶 ・小池 百合子 東京都知事 (調整中) ・櫻田 義孝 東京オリンピック・パラリンピック担当大臣 (調整中)		
11:25	■ 基調講演 (60分) 外国人の生の声! これから取り組んで欲しい多言語対応 (セイン・カミュ 氏)		
13:00	■ 観光・サービスセミナー (25分) 外国人旅行者を魅了するウェブサイトの作り方 (英語実例集) (日本政府観光局(JNTO) 企画総室 デジタルマーケティング室長 吉田 憲司 氏)	■ 安心・安全セミナー (25分) 訪日外国人に向けた災害情報発信について (株式会社 MATCHA 代表取締役社長 青木 優 氏)	
13:35	■ 観光・サービスセミナー (25分) 外国人向けツアー・体験の多言語対応 (株式会社 Voyagin 事業開発 リーダー 須多 康太 氏)	■ 安心・安全セミナー (25分) 災害時の外国人への情報発信 (北海道 環境生活部 スポーツ局)	
14:10	■ 観光・サービスセミナー (25分) やさしい日本語×多言語音声翻訳 小平市 地域振興部 文化スポーツ課 やさしい日本語ツーリズム研究会 国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)	■ 安心・安全セミナー (25分) 医療用多言語対応情報提供システム(ソーカス) ~医療に特化した、様々なポータルサイトの多言語に対応したシステム開発と個々に対応したオーダーメイドシステム~ (上智大学理工学部教授 博士(工学)、ソフィアメディカルインフォ株式会社 代表取締役 高岡 詠子 氏)	10:45- ICT最新技術 展示 ・多言語音声翻訳機 ・多言語音声翻訳アプリ ・多言語翻訳放送など
14:45	■ 観光・サービスセミナー (25分) 観光地における多言語対応の先進事例 (株式会社 やまとこころ 代表取締役 兼 インバウンド戦略アドバイザー 村山 慶輔 氏)	■ 交通セミナー (25分) 多言語案内の主な取り組みのご紹介 (京浜急行電鉄株式会社 グループ戦略室 課長 川口 貴光 氏)	
15:20	■ 小売セミナー (25分) 東京2020大会に向けた小売業の多言語対応 (一般社団法人 ジャパンショッピングツーリズム協会 代表理事 事務局長 新津 研一 氏)	■ 交通セミナー (25分) 乗合バス等の運行系統のナンバリングに関するガイドライン (国土交通省 自動車局 旅客課 バス産業活性化対策室 課長補佐 寺内 博昭 氏)	
15:55	■ 小売パネルディスカッション (50分) 小売業の多言語対応~ガイドラインの活用と先進事例~ (パネリスト: 巣鴨地蔵通り商店街、百貨店(予定) モデレーター: 一般社団法人 ジャパンショッピングツーリズム協会 代表理事 事務局長 新津 研一 氏)		
16:45			

11:25-12:25

「外国人の生の声! これから取り組んで欲しい多言語対応」(60分)

講師: セイン・カミュ 氏
(Thane Camus)

ニューヨーク州生まれ。

父親の仕事の関係で世界各国を回る。6歳の時に来日し日本の小学校に通い、その後横浜にあるインターナショナルスクールに入学、卒業する。NYロングアイランド ホフストラ大学中退。パハマ、エジプト、ギリシャ、レバノン、シンガポールなど、広く世界を見てきた経験を持つが、中でも日本に一番長く住む。エキストラ、モデルを経て、現在タレントとして活躍中。二男一女の父。



基調講演



本プロジェクトでは、不要になった携帯電話等の小型家電を回収し、集まったものから抽出された金属で、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会で使用される約5,000個の金・銀・銅メダルを製作する予定です。「多言語対応・ICT化推進フォーラム」の「受付横」に設置するメダル協力ボックスにて、不要になった携帯電話・スマートフォンを回収いたしますので、ご協力をお願いします。

参加申込に
関する
お問合せ先

多言語対応・ICT化推進フォーラム事務局
(凸版印刷株式会社内)
TEL : 03-5966-5784
平日(9:30~17:00)
FAX : 03-5966-5773
MAIL : jimukyoku@tagengo2020.com

内容に関する
お問合せ先

東京都オリンピック・パラリンピック準備局
総務部 企画調整課
TEL : 03-5388-2169
〒163-8001
東京都新宿区西新宿 2-8-1